

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	30%	50%	20%	少し部屋が狭いと感じる 狭いように思う 廊下や寒暖等を活動の空間として用いることで環境を広く使用する工夫をしている。 狭いスペースを活用している
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	57%	43%		曜日によって適切じゃないと感じる時がある。 資格者が足りないと感じる。 今後変動が予想されるため限られた人数で支援できるようにしていく。 少ない人数で工夫している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	14%	71%	15%	階段に手すり等はあるがトイレ等はバリアフリーではない。 構造上難しい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	57%	43%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	85%		15%	今後検討して欲しい
	8	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	85%		15%	計画的に行っていけたらもっとスムーズ 次年度に向けて立案を進めている。 確保している

適切な支援の提供

9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	85%	15%		もっとしっかりアセスメントの内容を職員に周知準備が必要 作製している。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%		50%	今後そのようなツールを使用していきたい 今後検討 今後活用していきたい
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	42%	42%	16%	有資格者での考案の為、今後は全体でおこなってきたい。
12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	100%			
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	85%	15%		準備時間や職員の理解を深めるべき
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団行動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
15	支援開始前には職員感で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	28%	57%	15%	優先度の高い事例が発生した場合はその日中に話合うが通常は翌日。 送迎があり、終了後には難しい。午前中に話し合いはあるが時間が足りていない。 今後おこなってきたい
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	66%	34%		

適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	57%	28%	15%	モニタリングの内容を職員全体に共有して頂きたい。 定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか	57%	43%		職員同士で話し合いや共有が必要。児童の理解、成長の段階、日中の支援を理解して頂きたい。 児発管が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)適切に行っているか	71%	29%		必要があればおこなっているが、密ではない
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主事医と連絡体制を整えているか	14%	57%	29%	受け入れしていない 対象外の為不明
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児発事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%	43%		必要があれば行っている。 問題発生時に行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	42%	28%	30%	まだ対象児童がいない 事例がない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	71%	29%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		42%	58%	まだ取り組まれていない。 交流はないが個人で通っている児童がいる。 機会がないため今後検討していきたい

関係機関や保護者との連携	27	(地域自立支援)協議会等に積極的に参加しているか	57%	43%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	42%	57%	1%	把握できていない。 まだ取り組まれていない
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援をおこなっているか	100%			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	14%	42%	44%	今後に向けて行っていきたい。 まだ取り組まれていない 取りくまれていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に陣族かつ適切に対応しているか	85%	15%		適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発進しているか	85%	15%		
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			

保護者への説明責任等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	85%	15%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14%	42%	44%	まだ取り込まれていない 実施がない 今後検討したい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	71%	29%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	41	どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	71%	29%		今後さらに明確にしていきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	28%	71%	1%	対象児童がいない 対象児童なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	57%	42%	1%	事例集がないため、しっかりと予想したものを作成し共有をはかる。